

第十管区水路通報

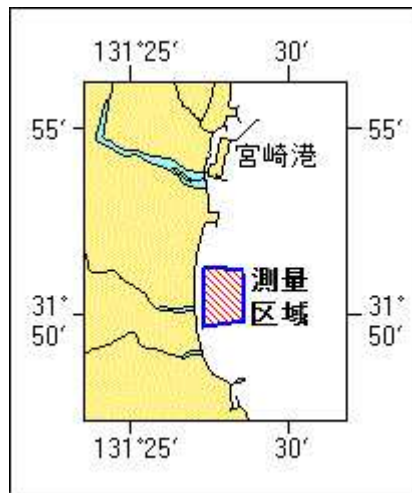
第9号

- 第118項 九州東岸 — 宮崎港南方 水路測量
- 第119項 北太平洋北西部 — ロケット打ち上げ
- 第120項 九州東岸 — 志布志湾、波見港 灯浮標復旧
- 第121項 九州東岸 — 宮崎港 特殊小型船舶操縦訓練
- 第122項 九州東岸 — 日向灘 水路測量
- 第123項 九州東岸 — 日向灘 水路測量
- 第124項 九州東岸 — 日向灘 海洋調査
- 第125項 北太平洋北西部 — ロケット打ち上げ
- 第126項 九州西岸 — 甕島列島西北西方 射撃訓練
- 第127項 南西諸島 — 大隅群島周辺及び鹿児島湾 海洋調査
- 第128項 東シナ海 — 海洋調査
- 第129項 南西諸島 — 大隅群島、硫黄島周辺 浅所存在
- 第130項 北太平洋北西部 — ロケット打ち上げ終了
- 第131項 九州西岸 — 川内港 灯台一時業務休止

★30年118項 九州東岸 — 宮崎港南方 水路測量

作業船による水路測量が実施される。

期間 平成30年2月24日～3月23日（内2日間）
区域 付図のとおり
備考 作業船は「白紅白」の標識を掲揚
海図 W1220-JP1220-W1221-JP1221
出所 十本部海洋情報部



★30年119項 北太平洋北西部 — ロケット打ち上げ

（十管区水路通報30年8号103項削除）

宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター（30-24-04N 130-58-39E）において、H-IIAロケット38号機の海上警戒及び打ち上げが実施される。

打上げ予定期間 平成30年2月26日、1334～1348頃（予備日27日～3月26日）

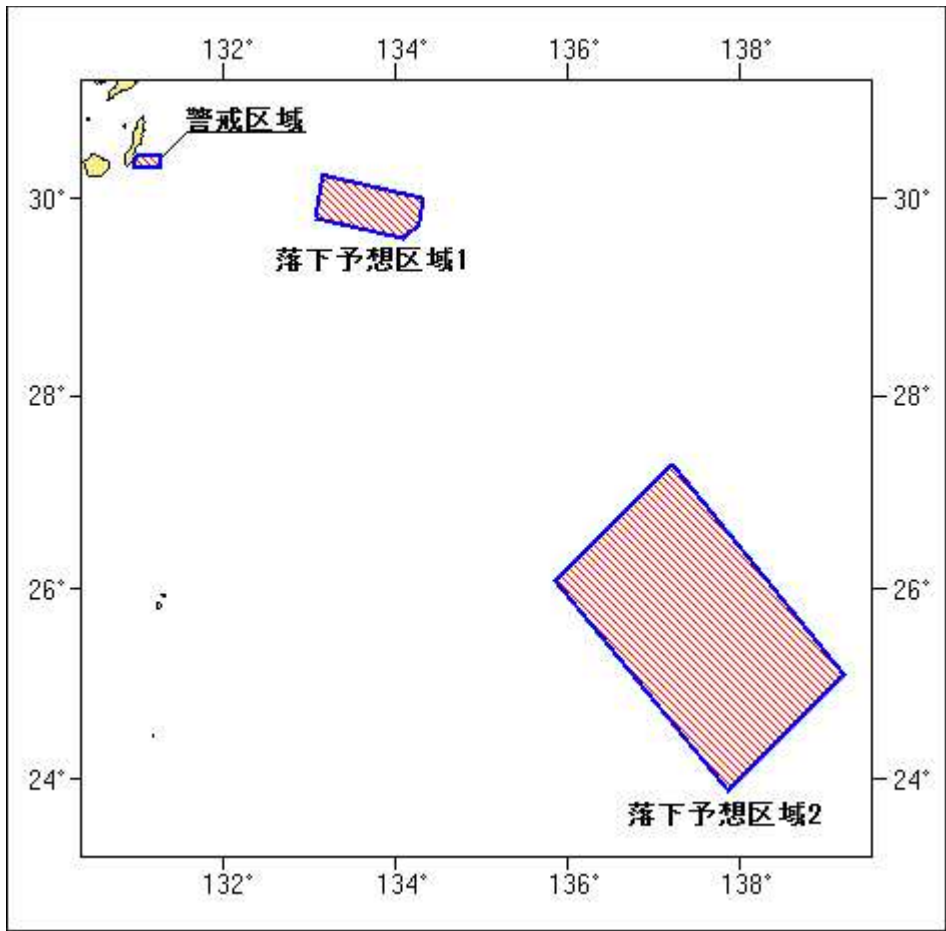
海上警戒期間 平成30年2月26日、0904～1418頃（予備日27日～3月26日）

海上警戒区域 7地点を結ぶ線及び陸岸で囲まれる区域

- (1) 30-25-40N 130-58-22E（岸線上）
- (2) 30-26-24N 130-59-21E
- (3) 30-26-24N 131-16-13E
- (4) 30-19-12N 131-16-13E
- (5) 30-19-12N 130-57-49E
- (6) 30-21-57N 130-57-49E
- (7) 30-22-23N 130-57-40E（岸線上）

落下物 固体ロケットブースタ、衛星フェアリング
 海面落下予想期間 平成30年2月26日、1339~1417頃（予備日27日~3月26日）
 海面落下予想区域 1 固体ロケットブースタ
 5地点で囲まれる区域
 (8) 30-15-00N 133-09-00E
 (9) 30-01-00N 134-19-00E
 (10) 29-45-00N 134-15-56E
 (11) 29-36-51N 134-04-43E
 (12) 29-49-00N 133-04-00E
 2 衛星フェアリング
 4地点で囲まれる区域
 (13) 26-06-00N 135-51-00E
 (14) 27-19-00N 137-12-00E
 (15) 25-07-00N 139-12-00E
 (16) 23-54-00N 137-51-00E

備考 予備日の打ち上げ予定時間帯は、打ち上げ日毎に設定する。
 海図 W1221-JP1221-W247-W1072-W1001
 出所 宇宙航空研究開発機構

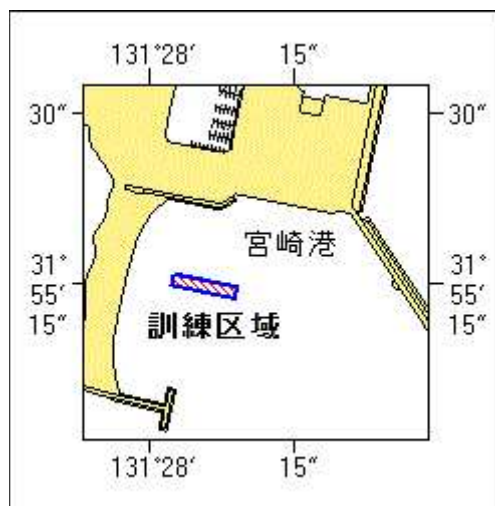


★30年120項 九州東岸 — 志布志湾、波見港 灯浮標復旧

(十管区水路通報30年5号69項削除)
 「志布志国家石油備蓄基地B灯浮標」(灯台表第1巻、6704.42) (31-21.7N 131-02.6E)、
 「志布志国家石油備蓄基地C灯浮標」(灯台表第1巻、6704.43) (31-22.1N 131-02.7E) は復旧された。
 海図 W1271-W185
 出所 十本部交通部

★30年121項 九州東岸 — 宮崎港 特殊小型船舶操縦訓練

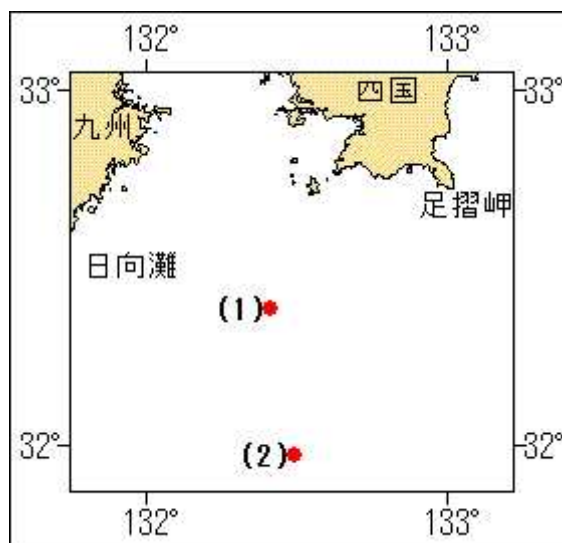
特殊小型船舶操縦訓練が実施される。
 期間 平成30年3月5日、6日、0830~1720
 区域 31-55-15N 131-28-08E 付近
 備考 区域内に簡易浮標6基を設置
 海図 W1272
 出所 宮崎海上保安部



★30年122項 九州東岸 — 日向灘 水路測量

測量船「海洋」(550t)による水路測量が実施される。

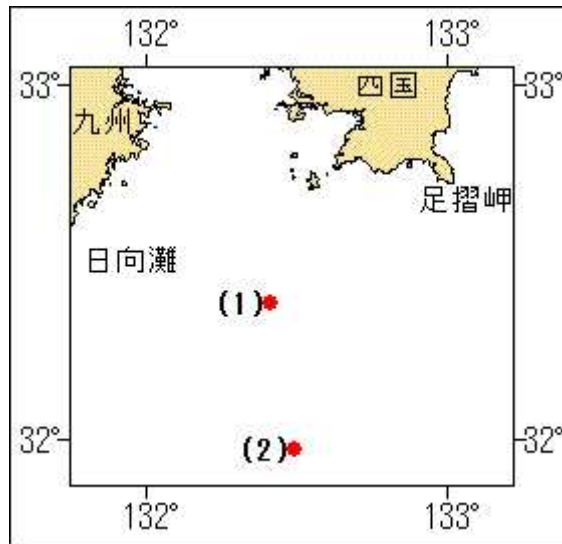
期間 平成30年3月5日～13日
 区域 2地点付近
 (1) 32-23-00N 132-25-02E
 (2) 31-58-26N 132-29-42E
 備考 測量船は「白紅白」の標識を掲揚
 海図 W1220-JP1220-W157
 出所 海上保安庁海洋情報部



★30年123項 九州東岸 — 日向灘 水路測量

測量船「明洋」(550t)による水路測量が実施される。

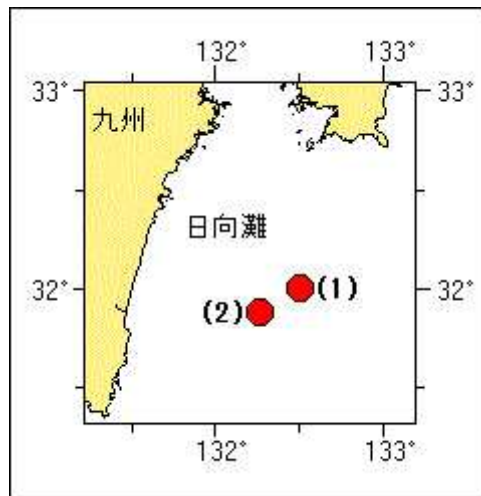
期間 平成30年3月8日～16日
 区域 2地点付近
 (1) 32-23-00N 132-25-02E
 (2) 31-58-26N 132-29-42E
 備考 測量船は「白紅白」の標識を掲揚
 海図 W1220-JP1220-W157
 出所 海上保安庁海洋情報部



★30年124項 九州東岸 — 日向灘 海洋調査

練習船「深江丸」(674t)による海洋調査が実施される。

期間 平成30年3月3日～6日
 区域 2地点付近
 (1) 32-00.3N 132-30.4E
 (2) 31-52.9N 132-15.5E
 備考 船尾から最大200mのケーブルを曳航する
 海図 W1220-JP1220-W157
 出所 鹿児島海上保安部



★30年125項 北太平洋北西部 — ロケット打ち上げ

(十管区水路通報30年9号119項削除)
 宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター (30-24-04N 130-58-39E)において、
 H-IIAロケット38号機の海上警戒及び打ち上げが実施される。
 打上げ予定期間 平成30年2月27日、1334～1348頃 (予備日28日～3月26日)
 海上警戒期間 平成30年2月27日、0904～1418頃 (予備日28日～3月26日)
 海上警戒区域 7地点を結ぶ線及び陸岸で囲まれる区域
 (1) 30-25-40N 130-58-22E (岸線上)
 (2) 30-26-24N 130-59-21E
 (3) 30-26-24N 131-16-13E
 (4) 30-19-12N 131-16-13E
 (5) 30-19-12N 130-57-49E
 (6) 30-21-57N 130-57-49E
 (7) 30-22-23N 130-57-40E (岸線上)

落下物 固体ロケットブースタ、衛星フェアリング
 海面落下予想期間 平成30年2月27日、1339～1417頃 (予備日28日～3月26日)
 海面落下予想区域 1 固体ロケットブースタ
 2 5地点で囲まれる区域

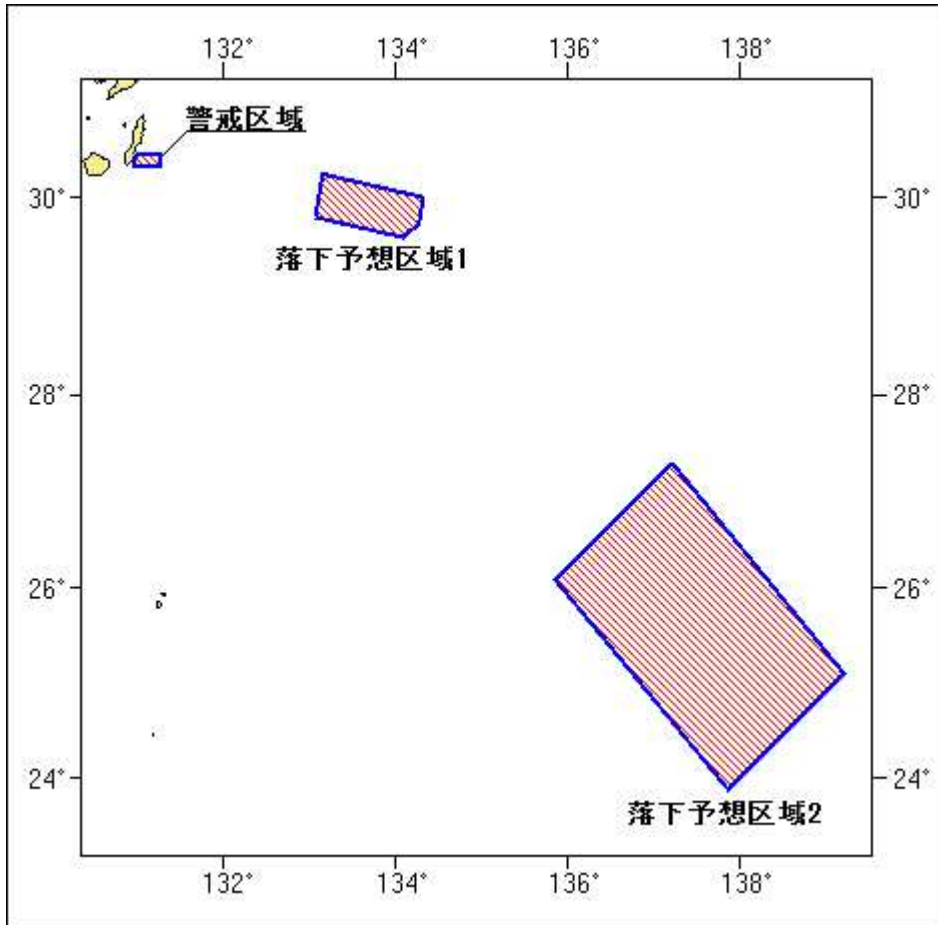
- (8) 30-15-00N 133-09-00E
- (9) 30-01-00N 134-19-00E
- (10) 29-45-00N 134-15-56E
- (11) 29-36-51N 134-04-43E
- (12) 29-49-00N 133-04-00E

2 衛星フェアリング

4地点で囲まれる区域

- (13) 26-06-00N 135-51-00E
- (14) 27-19-00N 137-12-00E
- (15) 25-07-00N 139-12-00E
- (16) 23-54-00N 137-51-00E

備考 予備日の打ち上げ予定時間帯は、打ち上げ日毎に設定する。
 海図 W1221-JP1221-W247-W1072-W1001
 出所 宇宙航空研究開発機構



★30年126項 九州西岸 — 甌島列島西北西方 射撃訓練

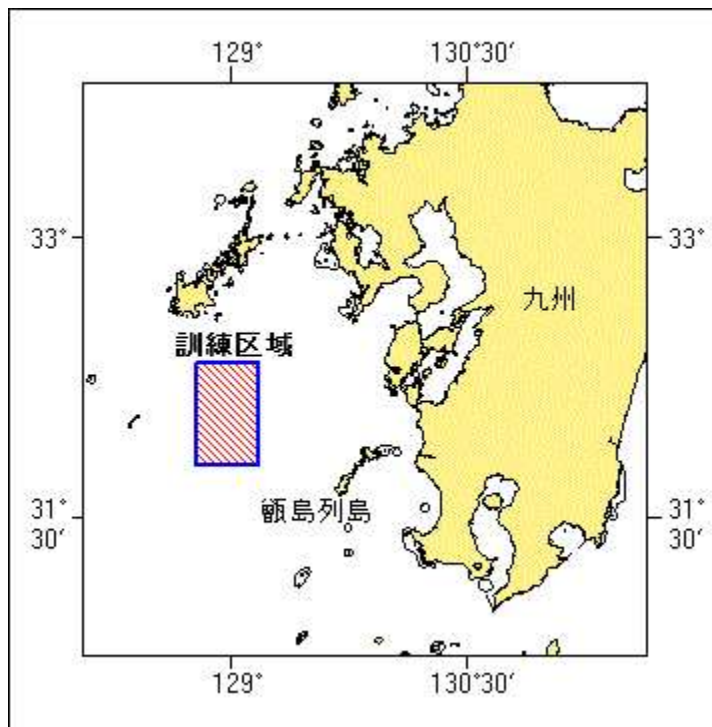
フォックストロット区域において、自衛艦及び航空機による水上射撃訓練が実施される。

期間 平成30年3月5日（予備日6日、7日）、0800～1700

区域 4地点で囲まれる区域

- (1) 32-20-12N 128-45-52E
- (2) 32-20-12N 129-09-52E
- (3) 31-47-12N 129-09-52E
- (4) 31-47-12N 128-45-52E

備考 訓練実施中、実施艦に「B」旗が掲揚される
 海図 W213-JP213-W187-JP187-W180-W437
 出所 防衛省海上幕僚監部



★30年127項 南西諸島 — 大隅群島周辺及び鹿児島湾 海洋調査

練習船「深江丸」(674t)による海洋調査が実施される。

期 間 平成30年3月3日～14日

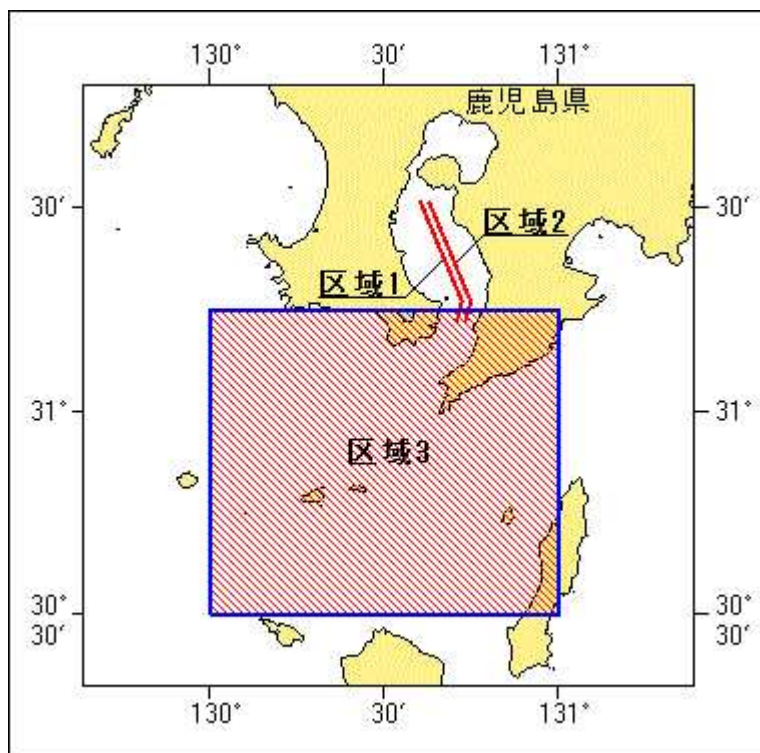
区域1 3地点を結ぶ線上付近
 (1) 31-31.0N 130-36.0E
 (2) 31-16.3N 130-43.3E
 (3) 31-13.0N 130-42.3E

区域2 3地点を結ぶ線上付近
 (4) 31-31.0N 130-37.5E
 (5) 31-16.3N 130-44.8E
 (6) 31-13.0N 130-43.8E

区域3 4地点で囲まれる区域
 (7) 31-15N 130-00E
 (8) 31-15N 131-00E
 (9) 30-30N 131-00E
 (10) 30-30N 130-00E

備 考 無人潜水探査機 (ROV) を使用
 海底調査機器設置及び海底地震計回収作業を実施 (区域3)
 船尾から最大200mのケーブル等を曳航

海 図 出 所 W221-JP221-W1221-JP1222-W157-W180
 鹿児島海上保安部



★30年128項 東シナ海 — 海洋調査

調査船「陽光丸」(692t)による海洋調査が実施される。

期間 平成30年3月3日～12日

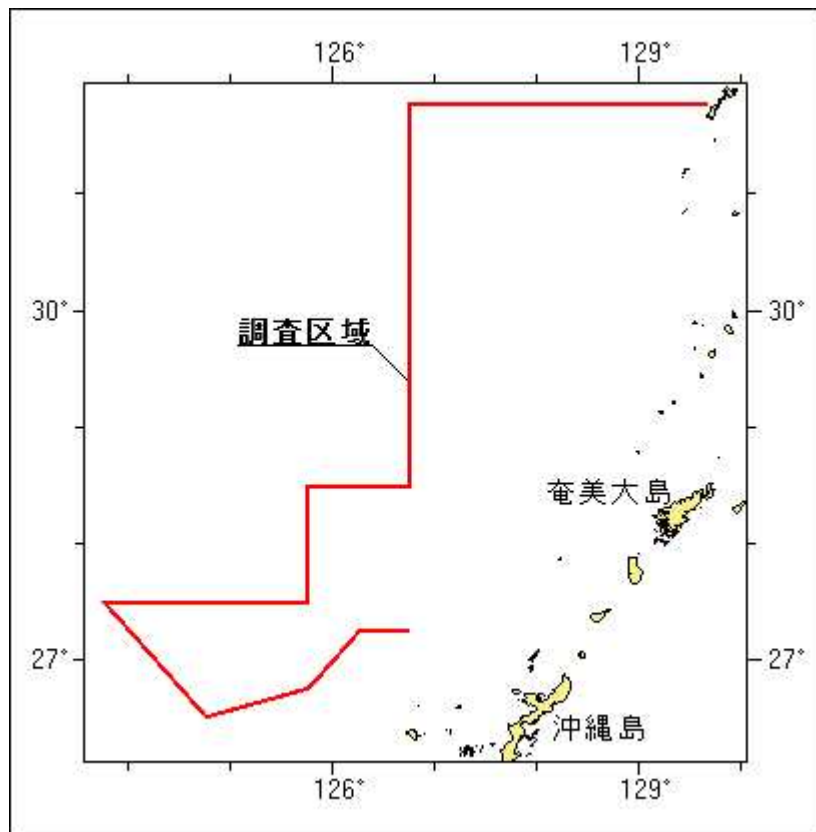
区域 10地点を結ぶ線上付近

- (1) 31-45N 129-40E
- (2) 31-45N 126-45E
- (3) 28-30N 126-45E
- (4) 28-30N 125-45E
- (5) 27-30N 125-45E
- (6) 27-30N 123-45E
- (7) 26-30N 124-45E
- (8) 26-45N 125-45E
- (9) 27-15N 126-15E
- (10) 27-15N 126-45E

備考 船尾から調査機材を曳航する

海図 W182B-W437-W1002-W210-FW210-W1001

出所 西海区水産研究所



★30年129項 南西諸島 — 大隅群島、硫黄島周辺 浅所存在

浅所が存在する。

位置	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	(9)	(10)	(11)	(12)	(13)	(14)	(15)	(16)	(17)	(18)	(19)	(20)	(21)	(22)
	30-49-07.3N	30-49-00.2N	30-48-56.9N	30-48-37.8N	30-48-32.7N	30-48-32.6N	30-48-22.4N	30-48-25.8N	30-47-52.8N	30-47-01.6N	30-46-55.1N	30-46-32.5N	30-46-41.5N	30-47-02.7N	30-46-44.6N	30-46-23.3N	30-46-14.3N	30-44-58.1N	30-44-48.3N	30-44-43.3N	30-44-44.1N	30-43-37.8N
	130-19-43.7E	130-19-29.3E	130-19-09.2E	130-18-20.8E	130-17-59.8E	130-17-47.8E	130-17-24.9E	130-20-23.9E	130-19-31.0E	130-20-52.2E	130-21-09.9E	130-20-53.9E	130-20-12.4E	130-15-30.9E	130-16-08.6E	130-16-31.8E	130-16-48.7E	130-21-16.6E	130-20-51.9E	130-21-42.2E	130-21-59.3E	130-18-19.8E
	(水深約15.6m)	(水深約2.1m)	(水深約9.5m)	(水深約7.7m)	(水深約8.8m)	(水深約6.9m)	(水深約9.4m)	(水深約18.4m)	(水深約7.4m)	(水深約21.2m)	(水深約24.5m)	(水深約23.9m)	(水深約21.2m)	(水深約17.8m)	(水深約15.9m)	(水深約9.5m)	(水深約13.7m)	(水深約21.0m)	(水深約22.9m)	(水深約22.0m)	(水深約22.2m)	(水深約24.2m)

海図出所 W215-W122-JP122-W180
十本部海洋情報部 区域/位置

★30年130項 北太平洋西北部 — ロケット打ち上げ終了

(十管区水路通報30年9号125項削除)
宇宙航空研究開発機構種子島宇宙センター (30-24-04N 130-58-39E) における、H-II Aロケット38号機の海上警戒及び打ち上げは終了した。

海図出所 W1221-JP1221-W247-W1072-W1001
宇宙航空研究開発機構

★30年131項 九州西岸 — 川内港 灯台一時業務休止

(十管区水路通報30年3号29項削除)

「川内港西防波堤北仮設灯台」(灯台表第1巻、6569.1) (31-52.2N 130-11.6E) は、一時業務休止されている。

予定期間 平成30年4月上旬まで

備考 業務休止位置に点滅式黄色灯を2基設置

海図 W1254-W206-W207-W213-JP213-W1222-JP1222

出所 十本部交通部
